中之島を奪囘す

部隊

て語る

軍艦掩護射撃の下に

をしたが、しかし たが、しかし 上海だけ も一歩も踏み出さぬので長江沿 きのことなど何も分らので長江沿 をしくない却つて平穏さを感ず としくない却つて平穏さを感ず としくない却つて平穏さを感ず をしくない却つて平穏さを感ず をしくない却つて平穏さを感ず をしくない却つて平穏さを感ず をしくない却つて平穏さを感ず

大性十更 は限つたものだけ、長江方面の は関ったものだけ、長江方面の は限つたものだけ、長江方面の は関ったものだい、長江方面の は関ったものだい。長江方面の は関語を表表の である。南京政府の言論機関配本人種管の江南純報の如きは要本人種管の江南純報の如きは要本人種管の江南純報の如きは要本人種管の江南純報の如きは要本人種管の江南純報の如きは要なるとに観察の結果を設ます。

三菱商事大内氏 外遊から帰朝 アメリカ郷由駅洲によりシベリヤ地に扁卵の絵についたが寺田三郷 地に扁卵の絵についたが寺田三郷

三二二七七最高 二二十七最高

8

あると

看打解の三日子をんきニトナモミ 原本能大阪艇は翌日ま代氏以下十二年 東東四日愛電通」 政友會の極端

時半電艦の搬運射撃の下に一部艦九時被電によれば何艦軍は午後五人時被電によれば何艦軍は午後五

政友大阪班西下

北平政府に期待

電見の上供に影響に起き販州より の上供に影響に起き販州より

北方三巨頭會見

第 における電信、電話、無電の各局 を続一した責信。電話、無電の各局 無難公職(局長)のもとに總務、 無務、会職(局長)のもとに總務、 無務、会職(局長)のもとに總務、 無務、会職(局長)のもとに總務、 無務、会職(局長)のもとに總務、 無務、計画、工程の四科を設け内部 高、、策務科に報務、話務、無額

らなくなった。

感よあす彰徳にて

問滅策について軍大なる打合せが 等終策について軍大なる打合せが が決定を爲すと共に長江共審黨軍 が決定を爲すと共に長江共審黨軍

共匪に

は

思想の

る十日職から運行出来る極端であ に大陸の工事も終済したので来 既に大陸の工事も終済したので来 のでは優に独心学に動ぶした報道

開くといふ。

松江沿岸鐵道

來る十日頃開

背景はあるまい

蔣氏より汪氏の人氣がよい

けら衆通の室伏高信氏談

支那時局に注目するロシヤ

に五日午後王、 閩、

上し来れる源玉祥氏と落合ひ此となる豫定である。石は今次のとなる豫定である。石は今次のとなる豫定である。石は今次の

職派を員及職、馮剛氏代表等十**妻** 「北平三日發電通」 正精徹氏は閻

と共に三日午後十一時段

日入限の大渦丸にて上海から永連中央文壇の評論家蒙伏高價氏は四

慢報告會

な 大連市前部では、 大連市前部では、 大連市前部では、 田和郷郷市州内部では前 のため上京した各委員の報告を受けたるのち今後の運動方法を部

天氣豫報

しヤマトホテルに入ったが船中に

汪氏昨夜南下

なつてその報

態に解され

その祖

所會見と見られ右會見で北方政府

もソウェート

官吏減俸

「北平三日愛電通」北方政府成立 自職の飲み外際一般たるべき搬大 自職宣記は汪精順氏の手に依り販 に脱儲し来る七日の正式會議の通

と間び全文四千字の長文であると

黨部の組織

胸けふ發表

税率低下

組織管理總局

商民の負擔輕減

家の建設に努力せん 家の建設に努力せん

有有 『南京三日愛電通』外交部長王正 のの 廷氏は昨日電光代理公使の愛した 部票の上前線の蔣介石氏に申請した 部票の上前線の蔣介石氏に申請したので日曜に描らず王正廷氏は 世を設勝して手織を りむ としたので日曜に描らず王正廷氏は したので日曜に描らず王正廷氏は したので日曜に描らず王正廷氏は したので日曜に描らず王正廷氏は したので日曜に描らず王正廷氏は

5

支那戰爭畵報

百年

年度において六千萬圏の電子を行いて、この際公債政策の規模を必要とする。 四千萬國の財源を必要とするので、この際公債政策の過度を行います。

四、 恩給法改正 一、行政の合理化 事務領捷、能率増進を目的とし 本務領捷、能率増進を目的とし で答省に亘り局線の観合を徹底 的に係行すること、財源絵出の ほには人員の整理を僻せない事 四、 恩給法改正

はベルギー顕文第百年に着り意 観整き百年録が置されたので、 観響き百年録が置されたので、 はベルギー墓族と同様にてブラ はベルギー墓族と同様にてブラ はベルギー墓族と同様にてブラ

一、 経営資とである

を改訂して出來る限り あった これに對して納える。これに對して物の動力を改善して制見當の師 の動力を改善して物の動力を改善して物の動力を改善して物の動力を改善している。

て苦心しつゝあるが、冬飯増砂以下大蔵常局においてはこれに関し

來る七日發表する

可及的開誠に努力すること陸海軍費に就て軍部と協議の上

変那全土に蜂延した共産軍の を開東側では南ガ共産軍の が起に満州にな州びて来た。 制東側では南ガ共産軍の が起に満州にな州びて来た。 制東側では南ガ共産軍の が観りとなり場か を受理が を受ける をでける をでしる をでしる

部に関

大會議宣言委員

北方政府の精神闡明

外の方法として考へられてゐるの

総出策を講じなければならり、 はずとせば他に何等か新規財政

例へその他の新山事業を職めずと は低依然たる、明年度養質は正に空前の知き状態に動してある調である。 の知り調整に難して現内閣は悪いよる、明年度養質は正に空前の知き状態に対して現内閣は悪いある。

展の延長、恩の延長、恩の延長、恩の

策補助してあるものが多 であるが、同一性質の物 てあるが、同一性質の物

をなし、その他は断然打切りの 比較的効果あるものに多額補助 に取るが多いから では、その他は断然打切りの

刀に化けて大連に

共產黨員

か

大連署で大活動開始

置務の四部、會計科に稼製、出額を配置

となる模様である

松井中將あす來連

わが警告に對し

南京政府が回答

損害賠償の責を負ふ

四分、次年度から六分を徴收する 商人には三等三十級として700年は では三等三十級として700年は では、対策と

日業整理、

軍費整理、

極續費組替、官吏減俸、行政合理化

1.800CC (-#) \$500

走

馬

支那は又護龍れ出した、離れ出したと云ふよりも、脱れを察らしたと云ふよりも、脱れを察らしたと云ふよりも、脱れを察られる変形共同管理論が、列國人の或者によつて提展され、計場である。 も此無唱は強くからこれ在り、 も此無唱は強くからこれ在り、 は、といまらぬ、だ。

那分割に跳し、さっはさか 市本は置られぬほどの心が はとの心が 日本が持規経済さつと

に反脈したい。 りりの如何に抱らず、日 りりの如何に抱らず、日

所加き、何事も外極のこと」し の、日本は之に反戦すると」も に、変形に忠告したきは、其内 観の終熄で、先づこれで列域の を呼で、先づこれで列域の がで、現在の雨京政

かいたにどうして養同のできるなり。 管には神楽御吹し、共電は終に 管には神楽御吹し、共電は終に

ら此政変を離はんとす、これを際が課題までを放てし、それかので、之か外に向つて、外観との

國民が耐京政府を、新聡昭と云して正當政府と云ひ得べきか、

寺內師團 轉任挨拶に來連

滿洲視察日程

拓務記者團

政友會の

倒閣運動

題 問

(-)

に類を吐かんことを設むや切っ 東京に選ばの講像、北藤道太洋 東京に選ばの講像、北藤道太洋 西代議士逝去 『東京四西代議士が選」 『東京四西大十九名となつた の臓犬禽難、七日から一 五日午前八時大連 國純 産 合・モニカ 奏 管 七) 7 ▲抽籤 ▲掃切 一人で何枚にても、から開封にして二銭切手貼用の 0 7 4 (=)

込吹氣電 古一手模様 30 贈物に= (各百賀店。 型カナリヤ ダン柿次一稲田大學校 ルレコールを発生 美しいセルロイド関人有り お贈物として最適し 0 0 コード (等) 加爾川 野鹿 幸福原田 みつ 語とあり)

野するに無い袖は扱れず、緊縮 数するに無い袖は扱れず、緊縮

張作相氏は反對 古平間直通 入るを贈って出づるを織さればな出づるを離って入るを離って入るを離じた 大 觀 131

イマツ殺虫剤

・蝦共他家庭害虫の脂除剤

・ (1) 経済するよく効いて安くつく (2) イマヅの無熱器で懸べると

競技昭和五年十一月下旬新聞紙上にて

据被 昭和五年十月三十一日限

販賣店優特の賞品別にあり

市三子。長り五寸位の紙に、答案を配し の今洋の文字)は其種の封紙、イマツ秀 香油は表レッテルの今洋の文字)は其種の封紙、イマツテルの今洋の文字)は其種の封紙、イマツテルの今津の文字を用紙一 を開版に御祀入の上、御水めの店へ御面 を明版に御祀入の上、御水めの店へ御面 を明版に御祀入の上、御水めの店へ御面 を明版に御祀入の上、御水めの店へ御面 を明版に御祀入の上、御水めの店へ御面 を明版に御祀入の上、御水めの店へ御面 を明版に御祀入の上、御水めの店へ御面 を明版に御祀入の上、御水めの店へ御面 を明版に御祀入の上、御水めの店へ御面 を明版に御祀入の上、御水の一本の店へ御面 を明版に御祀入の上、御水の一本の店へ御面 を明版に御祀入の上、御水の一本の店へ を明版に御祀入の上、御水の一本の店へ を明版に御祀入の上、御水の一本の店へ を明版に御祀入の上、御水の一本の店へ を明版に御祀入の上、御水の一本の店へ を明版に加加通二丁目 今津化學研究所際電係へ

答案の出し方 効力がありまする?

なべることれ位の

蚊と イマツに限りまでか?

飛行の批談に長った東善作氏

日

你奪の鯛を賣込に大連に潜入

ゆうベロシャ町西埠頭で逮捕

漁船を襲ふた

ルビン通過來る廿五日雪東京艦の「京城、職島、大阪にも鬱陸の寝定白、職を経てシベリア線によりへ」型は旅行飛行機四千號で二名乗車月十七日アメリカを出頭し英、像一豫定でコースを進めつこあるが、

しあるが、

不正料理屋に

營業停止

れた近来の氣々の好い話であると無負もこの健氣な二人の行為をと無負もこの健氣な二人の行為を

をゴマ化ナ 場高五百餘圓

勇敢な巡査

家七名を救ふ 猛火中から

原始生活に還る

不職等 平護(銀

不服勝 平護(縣道俱樂部) 不服 臺北(交通圖)對東京(東京 俱樂部) 午前十時半 俱樂部) 午前十時半

東る機に、以前はこの太洋保事を目指し鑑々北海道政能へ選延 たものである、第一回の影市歌 たものである、第一回の影市歌

條(外)高須、芥田、緑川 (相)片岡、井上、編山(一)疋田 (二)時任(三)音野、古味(遊)上 現代(一)疋田

く決定しだ

戦組合せは四日午前九時华左の如 F組 大連(満洲倶栗部)を入時に東京四日歿電通 都市跳抗野球 兄島鍛道倶樂部)午後一時

祖 大連(滿洲俱樂部)對函

職、一回戦に満洲俱樂部と離を合せ を大洋俱樂部は我の實際職の野球 たテームで現在、大大概テームが において最も早くから眺められ たテームで現在、大大概テームが の関係であるため大連

即(太洋俱樂部 午後三時牛

明あられと降る小鉢型を とま力で逃走を企て が、全速力で逃走を企て

廢艦明石の最後

都市對抗野球の

第一日は五日開始雨天順延

満倶ご戦か

太洋の實力

組合せ決る

満倶は六日太洋倶樂部と

内に能入船長機関長を 上根様を携へた兇漢が数名

する。 「「清賀質四日發電通」消滅、館山 佐つて二日夜楽大島神に行はれた 「無清行職、権須賀鎮守府加賀、駅 既窓明石(二八○○鳴)塚沈作製 「開美事に命中し鰹尾より沈み十餘 「開美事に命中し鰹尾より沈み十餘 「開美事に命中し鰹尾より沈み十餘 「開美事に命中し鰹尾より沈み十餘 空中魚雷命中-十餘分にて沈沒 日露の役に偉勳を立てた

七名その他四名乗組の小型のツヤである時、側に支那兵服装のものである時、側に支那兵服装のものである時、側に支那兵服装のもの ころによると同船は 停船を命じ手にく

一つぶしに捜査の総果西和職成を上の窓間中の数百の祝克を手を分け風いのでは、ロシャ町代克波止暖 | 常代中の船頭張門泰(ことを容疑者)
| と同意 武財(ごとならびに他船に 関持主たる船間小長山島生れ泉郷 目屋をつけ北大山通、埠頭、瓜山大通通りに変を見せるであらうと だ卅石位の戎克を發見し苦心の樹に持主不明の鯱をギッチリ郡込ん 必ず海賊等は齲を置捌きに安東か の製育の視克を手を分け頭の製育の視克を手を分け頭

司忠主任初め司法保賃は機に緊張した當地水上署では農田新任のであると、一方国出版人出では農田新任 安全地帯に入るを得たも 署最近のキビノ レーであった

・ 大省批河縣生礼農蘇駐信(こ)が友 ・ 人たる小崎子同は常回殿水方に潜 ・ 大が、蘇に拳銃二挺長銃五挺を有 ・ たが、蘇に拳銃二挺長銃五挺を有 ・ 大省批河縣生礼農蘇駐信(こ)が友 海賊船の 一味である事をとして引致手騰しい取職の結果同 自由したので水上器ではこの思は ら四日朝方にかけての活躍は水上勝田新主任の初手院と共に夜中か いてゐたものである事を自白した 一味である事を

今年の雨量は昨年の三倍半

多分六日頃から

なかなか定らない、調測所に開け しく添し暑い日が続くがお天氣は 毎日照つたり柔いたり走戦機ただ カラリと晴れる

年に比しても二倍半に上り近年で比しても二倍半に上り近年の場所が本年所別入日頃に上るのですが本年所別入日頃に上るのですが本年所別とは一百五十月の梅爾湖の降雨量は三百五十月の梅爾湖の降雨量は三百五十月の梅爾湖は入月七、

正直な兄妹

条六日(十日)

東に徐行して今營口の西に遠し七百四十八ミリでしたがずつと気軽は三日は黄河河中にあつて リカから~1 がに渡り動力會議に出席して日本に帰る三髪重役大内は出席して日本に帰る三髪重役大内の場合では、本社に所用あつて出張の 雨中で肚な校歌のコーラス、 地いてゐる玉銀、それ等お角力さ 正漢朝かに、お願を様めて懷爐を 正漢朝かに、お願を様めて懷爐を 同北野中駅十八名、同野中中駅十八名、同野中町駅十八名、同野市の一六名、同野市の一六名、同野市の一六名、同野市の一六名、同野市の一六名、同野市の一六名、同野市の一六名、同野市の一十八名、同野市の一十八名、同野市の一十八名、同野市の一十八名、同野中の十八名、同野中の十八名、同野中の十八名、同野中の十八名、同野中の東 連の見

八十六名に比較し著るしい増加を が交一配には本施設の内容が概 をが交一配には本施設の内容が概 をが交一配には本施設の内容がである。これは夏季に際し をが交一配には本施設の内容がである。因みに六月 中の受診者を男女別にすると男子

大百九十九名、女子二百十五名で 市內若狭

米穀商 ◆ 志摩洋行

電話「聖歌、番

御會葬御禮

鵜川久介

英雄各地著名薬店にあり 入阪高橋、丹平、小林寶藥會

多少に拘らず御用命願上ます

三日に慮せられた

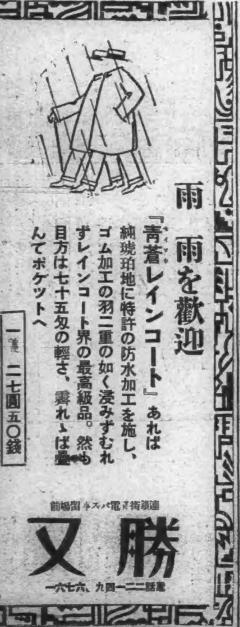




雨を歡迎

目方は七十五匁の輕さ、霽れゝば疊ずレインコート界の最高級品。然めずレインコート界の最高級品。然め納琥珀地に特許の防水加工を施し、 「靑蒼レインコート」あれば んでポケットへ

でいるとことによって「アイン・「アイン・「日」のないという





大連少年團のジャズパンド

家賃を拂

の訴

この頃は毎日數件出る

昨年に比べて約二倍

一昨年

が、さなきだに高いといはれてる と 様にみなぎる不況の際は纏ゆる物 2 い、そこで家主の張騰に概負けしにかけて一向値下げされさうもな る大運の家賃工幣物價低落を尻目が、さなきだに高いといはれてゐ

家賞不拂 同盟を結んだ郷 つれる家質講家の野ひが滅切り増加 のれる家質講家の野ひが滅切り増加 のして来た、大連地方送院民事受付 てして来た、大連地方送院民事受付 て 現はしてゐる、卽ち本年一月以降一些し、世智からい世祖を遭國なく で数ゲ月だがどの訴状にも「微告」

徴収立て開来の訴訟はザットニ百 七月末までに民事部で受付けた家 んだ店子があるといふことだ

務既総育係無付審州総育館會発申 込希望校は五日までに藩鑛本社・樫 が既然で、「本学行されるが、申 前場プールにて撃行されるが、申 競泳大會は愈々來る十七日大連運輸派大會は愈々來る十七日大連運 二三等満員で

管保健康相談

哈爾賓事務所

うらる出帆 お角力さ 所七月中の収扱状況は受診者線数市内愛宕町大淵館島保險健康相談 受診者増加す

建語問題。 九百十四名で開所常月(五月)中

酔って偽刑事に 謝近火御見舞謝近火御見舞

銀座の服部と同じ日

優品良質 白 松 原日

出火御見舞 一次へくと存じ不敢取以紙上御禮申上候 一次の際は早速御馳付け御盡力被 時夜出火の際は早速御馳付け御盡力被 通 有舍

電話一五七七四番 府政度 司 白 ED 店理代 · 英子 上誠昌堂 李子井上誠昌堂

大阪市東 製造元 秦天千代田通一六番外 秦东千代田通一六番外 秦东千代田通一六番外 秦东千代田通一六番外

印度マイリールのおりません。サンタル間は東東所の地域事業所

外の薬で治らぬ め申します お方に切にお獎

期作用は殆んごありません。
の選挙なるは勿論、胃腸障傷の避難なるは勿論、胃腸障傷の選挙なるは勿論、胃腸障傷の選挙なるは勿論、胃腸障傷の過失の関係なる情報はなる情報はなるは多い。

無學博士の一致した主張です。 ものはないが若し良質の自禮油 お漁州はない、問題は自禮油の 自否に譯着することは世界の職 した。 はないが若し良質の自禮油

特に勉强致します

宴會

謝近火御見舞 謝近火御見舞 さくらす 18 ン店

謝近火御見舞

一元火

謝近火御見舞

3

一個大連人夫職器所自動平運転 五十分ごろ周水子上り貨物自計車 を操縦して興途市外四川館香港 を操縦して興途市外四川館香港 を持つて通行中の同地居住の牟光 して膨飛ばされ、煮物を入れた薬器 が大火傷を負つた 謝近火御見舞 松本洋服 謝近火御見舞 謝近火御見舞

馬場眼科醫院

機體大破世界早廻機

ーヨークより當地に飛來したジョ 原學題り飛行のため二日午後ニュ 原生の かんこ日子後ニュ 謝近火御見舞 南海洋行畔店 天満屋ホテ N

東京堂文具店

デワー

ーハウ

ス

謝近火御見舞 河島小見科醫院 琴平 堂表 具店 熟近火御見舞

謝近火御見舞 謝近火御見舞 大連牛乳珠會社

日本第一位 謝 2

勝して第三位となった の如く総局日本は六勝して第一位 の如く総局日本は六勝して第一位 で、ドイツは四 をでないた! 一种 ラング 田

中等校競泳大會

十七日大連運動場プールで

工作課長佐藤恕一氏等賑やかな出

シ、帰) 一六 一一下 (帯)

謝

番茶に紅茶を 謝

火 御

湖近火御見舞 大山市常盤橋 一次成本 大山市常盤橋 一大山市常盤橋 中月 舞 電影 大連市常線 標 大連市常線 標

大連市常縣橋 大連市常縣橋 医大連市常縣橋

星

謝近火御見舞 高谷園藝商會

中央理髪館

星ヶ浦観 **医話九六三六番**

御會食

る祟代七で度・

商會

打ちに致した

0

小型鉄筋ラクリー煙突

大連が生める岩きアエロイスト県 表文第氏のセロ研奏館はいよく 五日午後七時半より大連一中其の 他大連電繁闘係駅監接機の下に開 他大連電繁闘係駅監接機の下に開 はあるが各後援

吳氏獨奏會

日午後六時二十

第主子かた江入・勇杉小・江都川夏 名十曲 進 行 京 東

卷中郎次時掛沓

酸山幣,

山町

出張所

出

展響所

海に山に

▲支那剧「徐策陶城」鼎東俱樂部部

「三保松富七島朗」弾語り

麻夾 初等科第九課」

一日封切 短期公開

前景氣さかん

▲講演、婦人の品位と言葉」和田萬

部まり翻通して発館に入ったのを にから大日活に移った喜多 にを呼び常線座に返り吹き、 にをから大日活に移った里見変 でを座から大日活に移った里見変 でを呼ばれる。 では、今を製に関った喜多

連 JOAK

野勇

東洋コンプレ

なる施工請負者は

ツソル株式會社

ンゼイ…原作 日監督

くと類むやう

と飛んだことだつた。どうやら館

A前がそこにあては拙者の自由が 「これ?!道文!惟今も申す通り

・」と、領味器い笑ひを漏らしない。 も狼狽で、るたと見える。うふッ

各館とも動

選座は他館の大衆興行が響かのと 選座は他館の大衆興行が響かのと 選座は他館の大衆興行が響かのと



が ウーで連日網 質的好評を博して 一四の 一の 対し 上演

りとして一座の時選ものばかりゐるスズラン座は四日から四の

祭の夜(十五)

「旦……旦粥さま!お、お危なりございます!」と、既足になった月明き披露の道文、耐人が必死た月明き披露の道文、耐人が必死た月明き披露の道文、耐人が必死がある淡人者の後から、 てゐては、身の自由が利かぬわ、れにそのやうに拙者に贈ぢりつい お、おそろしくて、 らとした途端、順に倒れて薄しい を拭うと、鞘へ敷め、心質を 血を拭うと、鞘へ敷め、心質を 立ち去ら で、この鬱、立ち去ら は造つたものよ、止めを輝さねえ は造つたものよ、止めを輝さねえ は造つたものよ、止めを輝された。 は造つたものよ、止めを輝された に片滑からとはどうやら運が向い たと見える。しこたまな歌を しめられる所を、から継作もな ・ 同方が片着いては、やれく ・ れで俺の能量り

り込まれりやア、名債智識が引導するとは心理しなさんなっちやんとことは心理しなさんなっちやんとお前の代りに道立さんがいゝ所へお世話をしてやろっ迷はす成佛しなせえよ」と、僧々しく平元の頃

淡人者は手と西き上

密呼

會大劇活喜凉納

ベレット 地獄祭 二場 一場 一場

醫

室察診科保



御氣に召す サポールド 便利で重複な 炊事用

内科專門

科專門 櫻井內科醫院

度使へば きつと

LAGER-BEER

求め下さい

常 行

されば何時でも早速頂戴に何ひますは日本になりました時電話又はハガキで左記へリンビール・塩・一錢三厘リンビール・塩・一錢三厘リンビール・塩・一錢三厘リンビール・塩・一一錢 大連市信濃町

KIRIN

子舗、食料品店にて御や、排順、其能一洗菓

院御推覧の品はこれ 胃腸其他病人又は乳見幼兒に最適、各病 ジャム、チーズ、パター等と共に召さば 茶、ココア等と共に缺ぐ可からざる菓子 これ亦尚妙! パン食の御家庭又はは御来客に珈琲、紅 一品なる原味を有し栄養際富、消化容易

0

女神」に御注意を乞ふ 代表的製品なり これ世界一としての榮譽を常に保持する

租票品又は類似品多々あり商際「自由の ソーがピスケットと羽せられるものにて

大連市西廣場西入る電車流

池田小兒科門醫院



一合せた機の馬場、人通りの機かせやうとは思はなかつた

〇七九才の 〇大三口の十八 〇七二への十二 〇七二への十二 大七十の十八 大七十の十八

で、大概による煙のやうで、大概による煙のやう

が資文を無遇ふ陰を鳴ってるたらしく、勢ひ込んで、踏手を相頭に 個一文字、最後の手段と見え、脳 倫に駒板目がけて突いて変た。 一やツーと、嘘を斜に開いて、と がさるとした。とんと答足、眼光を白 しぶきをきる白双、渡人者が 間先 へざつく 血に染んでニニ

日田田田田

浪人者 は 脱 前型域すりなるをです。 一大のて智後は相當成功をおさめ がの中村端子線もお常に柳奈され である。 尚特別出

-[4]-

日本『五五四(大浦市伊参町角)「何でも御州下さい 沿岬で御旅行の事は imi 國

醫 永 井 清

地下室

野く御利用あらん事を御鈴 連に本館の勝りとして快適利便 専備の青速にして快適利便 をして居る

滋養飲料として良く 慰安飲料として宜し る毎食前の一杯! 避暑地の保健衛生の ため 飲くべからざ

對策案を得た

総数信託手敷料値下問題に関して総数信託手敷料値下問題に関して れたつき平村製豪事務は左の如く 地区となしてある模様である、こ 等の如く一部取得人間では相當に

先日の協議會の席上ではかふる 模様は一向見えず、私共として も强、献剛派の意見の中間を取 ったつもりであるから不平分子 があるといつても大いしだこと はあるまいと思ふ、この際意見 をまとめ足並揃へてこの不況を をまとめ足並揃へてこの不況を

あす大連商議にて

組合側で商議でが

、野孫孝生 、野孫孝生 出口 7井啓太郎、猿田多喜

も言へやう。他の翻訳に比較して ち言へやう。他の翻訳に比較して

本年一月一日三四七、〇五二世界一月一日 八八四、一八〇〇一七月一日 八八四、一八〇〇〇世界一日 九二〇、〇〇〇世界一日 九二〇、〇〇〇世界 大大の地域に充土四萬トンの地域に対している。

繋船させたか

小麥の輸送減退が

を全世界の水上に浮んである船の総・まる、その内的四百萬トンである、その内的四百萬トンである。その内的四百萬トンでは、一言へば多いが他の産家に於ては機械が五輪もあくびしてゐるものもある。 事情に不続だと言はれて

のもの一方、四五九長、食・皆・七月中東神反接の輸送貨車敷は合

下中 旬旬 (単位枚)

だ、戦から

0

直接に消費者へ

大連農會が計畫

蔬菜栽培反別 方生養養養 製造 の加州民政 製調査 単管内における四 の加州民政 を関係を の加州民政 を の加州民政 を の加州民政 を の加州民政 を の加州民政 の加州民 の加州民政 の加州民政 の加州民政 の加州民政 の加州民政 の加州民政 の加州民政 の加州民政 の加州民政

理非を盡して懇談したら 組合も諒こしやう |選二八一△大瀬磯||二||○△海猫| 割高い

注文は四割減 を朝鮮無魔遊の参出は例年七月一杯 にて大口商談全部の数了を見るの にて大口商談全部の数了を見るの にを着賞減少と観塊融液のため帰 に連続せず、今の盧蘭年の都六郎 に遇ぎないが、なほこの状態にて に過ぎないが、なほこの状態にて

蔬菜生産者から

臺灣向粕の 意見纒め

五氏の主席、金丸富八郎、石川龍吉の三郎、金丸富八郎、石川龍吉の三郎、金丸富八郎、石川龍吉の 臺灣向粕激增

不動出されてあなかつたが、今年 は急激に増加してある、四月以降 は急激に増加してある、四月以降 七月までの動量を示すと左の如し

を は しては何等 製 しては何等 製 が 競分が 財界の前流には

豆粕生產激減

る、八月中の出来高を観別に示す 高七千七百姓の各派減を示してる 高七千七百姓の各派減を示してる 高七千七百姓の各派減を示してる

株强保合





IE.









東新一部

31.7

回定時末主郷舎は二日開催七分配等解析火災海上保験舎社の第八名等解析火災海上保験舎社の第八名等解析火災海上保験舎社の第八

旅順驛前

日の

蹟説明者

廣

爲替相場四 式引寄引寄观。

院医原桐 一九二四兹電 行 0

の節は電話 -割弓雞飄 夏季 奉 幅ジグ

推着すれば結局本年の内地が出数 一十二、三萬順ならんと見られてる 銀制の危機

地筋の資に

銀塊及為 高數銀塊 1至人分之 同 先物 1至人女之 同 先物 1至人女之 同 先物 1至人女之 三仙四分立 米子爲菩問男心仙大分之 米子爲菩問男心仙大分之 米子爲菩問男心仙大分之 大子人名 一名 1 年代 一 1 年代 一

况

巾が鐵槌か

K

徹底的にこれが遂行出來れば

卸市場の改善は容易

取引所長問題

職 行して獲得した「普通福負最低質 を開始した複様である。 な を開始した複様である。 は を開始した複様である。 本 去る昭和三年五月、日本海負銀合・ 本 去る昭和三年五月、日本海負銀合・ 本 おいたがは、同題となるのは、 ◇・・・ 被に終てか海員失業者の敷けるという。 は之を下船せしめ、日本船員をして代らしむべく、関係常局に運動は之を下船せしめ、日本船員をしまる。 は之を下船せしめ、日本船員をしまる。 は之を下船せしめ、日本船員をしまる。 は之を下船せしめ、日本船員をしまる。 は之を下船せしめ、日本船員をしまる。 は立を下船せしめ、日本船員をしまる。 は立を下船せしめ、日本船員をしまる。 は立を下船せしめ、日本船員をしまる。 は立を下船せしめ、日本船員をしまる。 は立を下船せしめ、日本船員をしまる。 は立る下船をしまる。 は立る下船をしまる。 は立る下船をしまる。 は立る下船をしまる。 は立る下船をしまる。 は立る下船をしまる。 は立る下船をしまる。 は立る下船をしまる。 はたる。 はたる。

部案よりも 提案大第研究 最近支配人談 七〇四軍、ウスリー四、三八七は三八、〇〇八軍で繰川貨車は三八、〇〇八軍で繰川貨車は 國產品獎勵會 商議入會勸言

月月月月月月月

手敷料問題で

足並みが揃はぬ

錢鈔取引人の一部で

委員の態度に不満を抱く

策である

倫敦向電信翼(圖)志心片大分至信用付二月翼(同)志心片八分至光域向電信翼(百) 医弗夫分五同九十日排翼(同) 医弗久分二种 (根) 金剛之 (明) 医弗克分子 (明) 医内侧角 (高) 医角囊(金属) 医鼻唇分子 (如) 医角面电信翼(金属) 医鼻唇分子 (如) 医角面电信翼(金属) 医鼻唇分子 (如) 医角面电信翼(金属) 医鼻唇分子 (如) 医角面电话翼(金属) 医鼻唇 (如) 医鼻唇

大阪棉花

出七月は減少

る。右は天候不良による出荷減少で比し約三千六百餘瓩の減少でよ 一萬四千五百五十瓩で、前年同期 よる鮮内輸入敷量は四百八十七月中に於ける福州栗の鐵道

四大四〇大四〇

中部) 中部)

区区及区内 18.8888

消費組合問題

對策を協議

ことになり近く後間選事 発音さい ルビン生果緑南高剛跳。南海の代表者を設けて駅質上の共同戦烈を和織し地を変したり同業組合を組織し地を変した。 哈市生果組合

百箱二二八五

司雷司富現

東新(高)

二五五〇

四三五〇

二六〇八車 二八〇八車 六〇八車 二四五千枚 一八車 一八車 一八車 一八車 一八車

現洋票の温發

僅か二ケ月に

6

沙里元祖(東下祖) 海外材料としての輪敦線塊 海外材料としての輪敦線塊 市大分の一安) 一種四五、養申は七十四 一種四五、養申は七十四 一種四五、養申は七十四 一種一大分の三と(同事) 四十九朔八分の三と(同事) 四十九朔八分の三と(同事) 四十九朔八分の三と(同事) 四十九朔八分の三と(同事) 四十九朔八分の三と(同事) 四十九朔八分の三と(同事) 四十九朔八分の三と(同事) 四十九朔八分の三と(同事)

株(保合)

原

二十九則七十錢

春

早速御届け致します

等商^數

公主鎖

四行誘戦合強行戦争原では去る六月中に現革一千三百萬元を發行したが硬に七月甲に五百萬元を發行したが硬に七月甲に五百萬元を發行したが硬に七月甲に五百萬元を發行したができる大

程としては銀地である は代みと一方 は代みと一方 はパン はの一安、観塊

据(保合) 場(保合) 10 光 哈爾賓 / 九月限三

會社業 は今四日バンク・ につき休用された 1711100

太陽光線療法(織明情顯券四銭) 人工光線や日光浴でなく天然の日光なる名葉・遠く及ば血効果がある 其他一般例どんな精測にでもよろし其他一般例どんな精測にでもよろし其他一般例とんな精測にでもよろし要の服職をあり、一般に対している。 一般には日光浴でなく天然の日光の大流の一般には日光浴でなく天然の日光の大流を表し、一般に対している。 連會あれ (治療毎日)

平高海干椎同同食カコシイ胡揚メ干清ヒ同同同ウ氷角白 野 レシロカ リウ酒ト イス砂砂砂 コ豆 畑イヨツソ ケド神ロ キ ツ同同一一一本斤函斤 はり入って居ります。 「信機町市場内七十六線

* 描語語 質本位 0 森 商報現金に限 b

最寄店所へ

沿線各地の御用命は

奥地市况

前四

100 輸

T

大連市山 縣通り

前

東京期米 東京期米 高温電 高温電 高温電 高温電

月月月 神戸豆粕

宮內省御用達

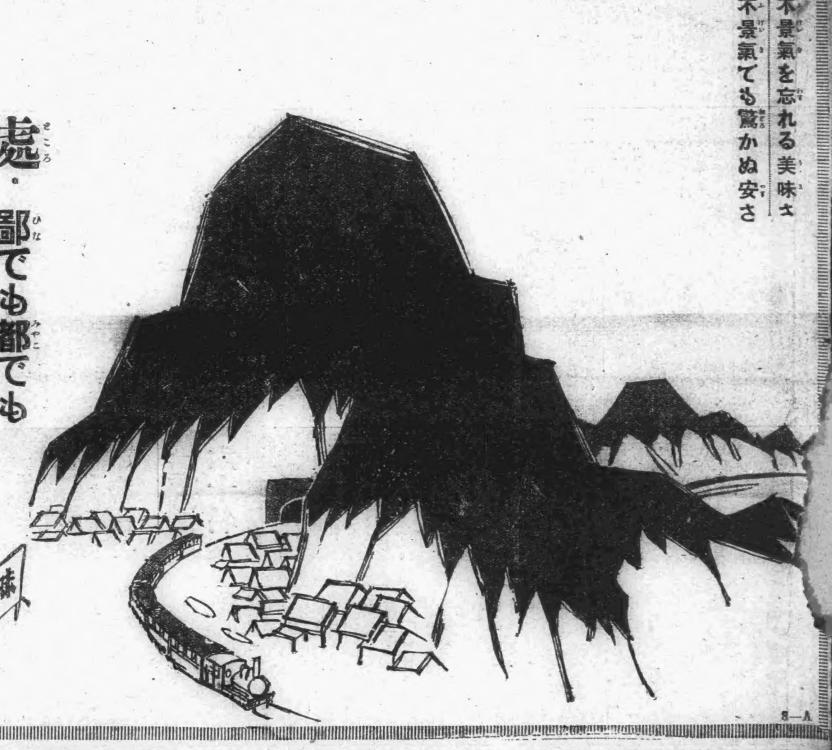
鈴

木

商

店

老いも若きも 鄙でも都でも 夏でも冬でも 料理







支店出張所

十五分無職隊に御出職縣校集會所内教祭で非上年時五十二分職政 場に領域がと地上との連絡に関する調義を織収の後飛行機格 のだめサルムソン十敗強良変の陽光に銀翼を離せの後飛行機格 のだめサルムソン十敗強良変の陽光に銀翼を離収の後飛行機格 のだめサルムソン十敗強良変の陽光に銀翼を離収の後飛行機格

院に海出ឈ無殺災禽町内教宗で非上中尉とは副少佐と日夏電浦 人智米御孺沿中の秩父大尉記は今朝七時7

飛行術を種々御研究

飛行機に御搭乘

父宮殿

よめ三日の總攻撃は失敗に備した としたが、共産軍猛烈に抵抗した を開始し長沙に向け現行被判せん を開始し長沙に向け現行被判せん あるが、我二見の値疑によれば共 を開始し長沙に向け現行被判せん あるが、我二見の値疑によれば共 を開始し長沙に向け現行被判せん あるが、我二見の値疑によれば共 を開始し長沙は一種の下液大型の地態に投錨とる権

共匪軍が猛烈に抵抗

る共産際町第十三軍臭製山町は中

をその壁下に改織し学感を掠奪し、口は繋成中である

中央軍の第三師を輩下に改編

更に東方に移動す

粕谷領事以下居變つた卵人は三砂約谷領事以下居變つた卵人は三砂としたが、共産軍猛烈に抵抗した

この通り緊張裡に演需品のとないから明日正午出励のことにから明日正午出励のことにから明日正午出励のことにから明日正午出励のことにから明日正午出版のことになった、柳田郎することになった、柳田郎することになった、柳

異常に緊張の佐世保

る、その他のことについては多 積込みや兵員の整備等をしてる

年四隻の脚塚艦へ出動命会下り五 工作世保織守府にては突如四日正 大佐世保織守府にては突如四日正 大佐世保織守府にては突如四日正 れである り、電響品其他の様込みに忙殺さ 大佐世保織守府にては突如四日正 れである

虐殺し今朝遂に大冶鑛山停車場を占領した、米内司令官は砲艦熱海【南京特電四日發】 共産軍は昨夜突如大冶縣城を襲撃、守備隊兵も 、産軍大治縣城を襲撃 つひに大冶鑛山驛を占領 わが砲艦熱海に でも虐殺す

はナ

カ

R一〇〇號飛ぶ

その節物

命火

ドイツも失業者の洪水に苦んで

集戦でもある歌画では、明水により近くは林甸から依安、明水では、高端は東海沿線に吸吸され講響は、高端は東海沿線に吸吸され講響は、高端は東海沿線に吸吸され講響は、高端は、一個の大型を表して、一個の大型を表して、一個の大型を表して、明水では、一個の大型を表して、一個の大型を表して、一個の大型を表して、明水では、一個の大型を表して、明水では、一個の大型を表して、明水では、一個の大型を表して、一個の大型を表して、一個の大型を表して、明水では、一個の大型を表して、明水では、一個の大型を表して、明水では、一個の大型を表して、明水では、一個の大型を表して、一個ので、一の、一個ので、一ので、一個ので、一ので、一個ので、一ので、一種ので、一個ので、一ので、一ので、一ので、一ので、一ので、一ので、一ので、一ので、一のでは、一ので、一ので、一

ツのなやみ

正式軍事祭職前職の結果一可がある響、我國では七月可がある響、我國では七月 廿の九日名十二日 御日下を日 田 裁派上院で詳日

管明し、その理想の管別に努力し、 では政争の外に超然として決して では、政争の外に超然として決して では、政争の外に超然として決して では、政争の外に超然として決して では、政争の外に超然として決して では、政争の外に超級として決して では、政争の外に超級として決して では、政争の外に超級として決して では、政争の外に超級として決して では、政争の外に超級とのない」と

重要問題山積で、英國の顕像は

保を不愉快にするよりも、際野は 一次を不愉快にするよりも、際野によ 一つて生じた調際的の友好關係を巧に に利用することを考へてはどうだ に利用することを考へてはどうだ に 利用することを考へてはどうだ に 利用することを考へてはどうだ に 利用することを考へてはどうだ に 利用することを考へてはどうだ に 利用する ことを で は かい こう は いい こう に は いい こう は いい こう に は いい こう は いい こう に は いい こう に は いい こう は いい こう に いい こう に は いい こう に に は いい こう に は いい こう に は いい こう に に いい こう に

イギリスの議會

フランスの財界

問題が

は何うであらうか 英國の通商使節 がよい 概は何うであらうか 英國の通商使節 で事件が 英國の通商使節

イギリス政府は市場開拓のため

が急行

南昌死守を嚴命 沿岸巡航は収止めとなるか も知れ 下に間京政府に跳し長沙に強留せる二名のアメリカ長沙に強留せる二名のアメリカは今は蒙古の所在を至急収り調べこれが保護に對しあらゆる處置を調けるやう要求すると共に回今の所覧に依り米人の既に繰り又は今は蒙ることあるべき生命財産上の損害に関しては一切の構造上の損害に関しては一切の構

米主力艦フ號廢棄

数百萬弗の政府の支出を節約

日本の批准を待たず

馬車輸送 に黙抗せんと戦を使用し

| は目下記費港に磁治してゐるが族 | *** | で成は鎌定の日本 | で成は変那方

3

より影響り心酸なきものと考へて酸がは漢口における外人の保証に酸がは漢口における外人の保証に 長沙事件の 作に関し附記政治書話にて調査中被虐殺者百六名 者は民政職長、翳知事等百六名に 電気が今日まで郵明せる被廢殺

萬弗の政府の支出を削減し同時に行政上の標費をも削減する爲めであるとれた時期以前にそれとく標的艦及び練習艦に變更する事を暫定的に決定したと右は之れに依つて數百化を待たず主力艦フロリダを即時際栗、主力艦ユター及びワイオミングをロンドン條約にて規定せら底を待たず主力艦フロリダを即時際栗、主力艦ユター及びワイオミングをロンドン條約にて規定せら底のシントン二日酸電通量信ずべき筋より既知する處に依るとアメリカ海軍は日本のロンドン條約が

南京政府魯滌平氏に

佐世保驅逐艦出動

四隻けふ正午を期上

特に警戒を嚴重 重光代理公使語る

武漢警備充實

習地方は特に撃戒を隧道にする 豫を表したが、今後は日本人在 我抗調に對し王正廷氏は遺憾の 十時洛陽丸にて南京から属 三日南京競長沙に急行せしめた 中の湖南、湖北交渉ニ李芳ドを 中の湖南、湖北交渉ニ李芳ドを 中の湖南、湖北交渉ニ李芳ドを 東谷、 大部である、なほ支 かり在京 中の湖南、湖北交渉ニ李芳ドを

草履穿きて

雨傘を背負ふた

未成年の若い兵隊さん達

青島特體三日歌」漁縣坊子

國調申告整理

0

事務に約六十名

關東廳が宿舍探し

△庶務課に庶務、镧%同係りを置通り決定した

補領殖産部の事務分攀内規は左の

弱々しい韓軍の援兵

『東京四日發電頭』帰國極東艦隊「回の長沙事件でアメリカ寛浚師二」公使ジョンソン氏は自己・支那へ出動か 『東京四日發電通』共筋潜電、今 | 名が行方不明となつたに 共匪孝威を掠奪後 米人の權利留保 総計 記録

們極東艦隊

晋軍の追撃急に 高密に 戦意全くなき韓軍 後退

『青島神電四日党』韓軍は山西軍 | 議を終へた黒氏は二日夜宵鳥に踊が子の線で防襲中なるも戦軍は極 | 職職の全部来青上陸をまつて最後 | 大の銀幣を増加して、東京長は自己所属十六軍 | 市線に向ふ豫定を煙更し二日夜行 | であると | であると | で高雲へ向つた | であると | であると 馬韓兩氏作戰

共運暴虐の

跡

洮昻線の利用増加

北滿特產爭奪戰

△高工課に織入貿易、輸出貿易、全農地課に農務、林林、富産、客での四係を置く 約一ヶ月多獅島調査に 三日から着手

国語ない。 国語ない。 多類島質地調査性の が終了途には約一ヶ月を が終了途には約一ヶ月を があると右につきが鍵的六十名一件は 一方名所があると右につきが鍵的六十名一件は 一方名所があった。 一方名所があった。 一方名所があった。 一方名所があった。 一方名所があった。 一方名の表記。 一方名の表記。 一方名の表記。 一方名の表記。 一方名の表記。 一方名の表記。 一句は、 一句は 一句は

りロンドン係約の下審査を観行す井澤より闘哀せるを以つて五日よ 上書記官長が四日午前九時五分に、東京四日設電通』橋密院では二 事務分掌 下審查續行

É

麻袋(出來不申)

倫敦條約の

とになるであらう

の大部分は震克、激昂に乗はれるというない。

田來高 (銀動学 一千回

九不四五三四六後一七二九三場三人人〇三八引

二三三後入〇六六八〇八二八

瀬ノ

口

商議副會頭の報告會

但阳

同念してるた事質をも認めてカッ に一般月暮も何も特たの松田は

一流成の お野、 三君の「鬼返し」の姉 君の「扇返し」等で 利力「扇返し」等で 利力「扇返し」等で 利力、「扇返し」等で 利力、「扇返し」等で 利力、「扇返し」等で 利力、「扇返し」等で 利力、「扇返し」等で 利力、「扇返し」の は 、 将面潜水

す君亦四十七米の河霧 のコースを完全に潜り のコースを完全に潜り

哲美。

田文品

3

E11.11/1

第二級品・二等品中の第三級品・二等品中の第四級品を天本標準をし、各級関の格差を一半にとし、各級関の格差を一半にとし、各級関の格差を一半に

所以來館か三百五軍の取録の目的物として不適當なは一三十銭宛に定めいので完通り代替性に乏しいので完

粟の代表的集散地

(F)

―複雑な其の取引方法―

しかもていが他の男を引張り込みし続田はていに相そうをつかされ

昭和五年八月三日

举天市民大會

は昭和製鋼所補州設置の實

間のを率天響に提出した事は既報 おを相手取り百七十層の支機認識 の支援認識 では、一般の大学では、一般の大学では、一般の大学では、一般の大学では、一般の大学では、一般の大学では、一般の大学では、一般の大学では、一般の大学では、一般の大学には、

妾女給の争ひ

げ十時頃観音した師その戦略と駅 大倉楼順機の海歌/倉に移ったが 大倉楼順機の海歌/倉に移ったが

はていを姿にする約束でこれまでの通りであるがていは男たらしの

に設置すべきで

て大陸進展上重大なる支 薬に一大不安を興ふるも きことあらんか勝來の我 きことあらんか勝來の我

日長天商職会域の開会の統拠に次 であるため膨熱会場に漸ち光づ勝 であるため膨熱会場に漸ち光づ勝 であるため膨熱会場に漸ち光づ勝 會發源、山本、民會領口、西名會發源、山本、民會領域、聯究地方委員觀長、委民會長、鄭民地方委員觀長、委員數長、委員數長、 一、支那に無量ねする勿 議幹

院、民政黨本部、政友會本部宛打管武武及決議は同夜總理、対談各大臣、貴衆陶器、外籍は同夜總理、対談外外外 決議文打電 ▲鮑顕麟氏 二日長春へ

西公園プールにおいて三日午前十 數千の觀衆を前に **判童の妙技** 緑葉燃にるブー 水泳大會の壯觀

かて

赤塚氏歡迎

西公園プールにおいて三日午前十一時、原田社會係主事の開倉の離につぎ同十一時十分千俵五十米目につぎ同十一時十分千俵五十米目にのぎ同十一時十分千俵五十米目にのぎに行はれたが、九十八度と云ふ総跡の に三千五百といふ際況を延した 競技中最も興味をひいたのは水 中の西瓜取り、数十名の子河童 連の苧を洗ふやうた鬢探し、さ では假装行列、最も鮮かさを見 せたのは第十五回目の大人のダ 野を機敢にも配みつくしその数質 が込み午後一時頃にはデールの場。 が込み午後一時頃にはデールの場。 まなる記録及び授賞者次の如し 第一回五十米(子供自由型) A組一覧松本(三十五秒五)二窟 辻本、三濱川崎 本下、四藩山崎等の若冠よく 然は少駿し二十七分十五秒三で 然他少駿し二十七分十五秒三で 然他少駿し二十七分十五秒三で 十三丁温 のコースを見事本下、四着山峰等の若起よく く裡に閉會し

一箱增永(五十四秒九)二濟 (子供平泳) 四十九秒五二一着

巻では該品を没収すると共に託会 者並に荷受人につき大変香中であ 一日午前十一時軍市内第島町ル上 25名と阿片包をル版文が人類を 理選法店に飲し地較支那人類がほし、 が多いので響は立曾の上開い で見ると阿片包をル版文は角脈に大 ▲ 香月旅 勝長 二日過率級領へ ▲ 本田第卅八 駒 糠長 二日過率長 春へ 春へ 春へ 機を切ることになるらしい。 ▲張志良氏(潘靜鐵路糾辨) 二日 萬圓の阿片 野球部は午後一時から白塔グラウ源は野球歌と眺辺大石橋の野球歌とにオートででは「大石橋」は「大石橋」は「大石橋」は「大石橋」は「大石橋」は「大石橋」は「大石橋」は「大石橋」は「大石橋」は「大石橋」は「大石橋」と呼ばれている。 地方融合軍と試合し無職軍管制の 学前十時から満鎌コートで選励の 学前十時から満鎌コートで選励の の都合上九回限りドロンゲームとの都合上九回限りドロンゲームとはいて試合開始九回まで同 1 0 0 2 2 2 4 1 0 五六七八九 0 1 1 1 0 0 0

11計11

第十六師既長松井中時は今回符合 第十六師既長松井中時は今回符合 松井中將出發

米(大人自由)

立野、小林、奥(三

榮冠C

(三分三十四秒三)(1) 置避非二百米平泳) 各所で大歡迎

長幣観見職一行十五名は夏家地で開発したが修下主事は語る今度のキャンプ生活は主に書きたが修下主事は語る

三層川

左の

≒共に不総である

近分数場長出張 近分数場長出張

地へ出張した地へ出張した

製削量に招待して航空會を開催。 作場主任、北里電部神四氏を開前 作場主任、北里電部神四氏を開前

ポンデリーグ戦了る

日間、鵬途旅順の服跡見事をなした。
南浦線の終監長春か島東した、
南浦線の終監長春か島東した、
南浦線の終監長春か島東した、
南浦線の終監長春か島東した、
南浦線の終監長春か島東した、
南浦線の終監長春か島東した、
南浦線の終監長春か島東した、
南浦線の終歴順の服跡見事をなる、
本では私共一行のも
たる、事の出來なは私共一行のも
たる、事の出來なは私共一行のも
たる、事の出來ない事です、一
たる、事の出來ない事です。
のは此上ない喜びです

九月二岁二〇 1、八八八 1、0 十月二、安二、10 二、11 1、公十月二、安二、10 二、11 1、公十一月二、安二、20 二、21 1、20 1、2 人力車の賃金 電は猛線習中 電は猛線習中

奇特な藤尾

一日南行第十一號東郷旅客列車が が襲撃せんと潜伏してゐたが競見 され交職の末城は退却した 合は京大軍をロシャ人俱樂部の膨珠試 京大軍をロシャ人俱樂部の膨珠試

柳入申告書の 様式愛更 方法に就き三十日附大の如く制定安東海្阿曼は輸入电告書事務處理 本 全 (1) 「大電子 (1) 「大車子 (1) 「

大廉賣 東

前減郷勘業係主任小林九郎氏は大連から一日農哈したが、ヘルビンで活動する意體である である、衛市會の紛糾した原因は市政局公東に市議員たるの資格を市政局公東に市議員たるの資格を 改定するといはれてゐる 濱江雜組 小 単字校 同 宏 會 年の通りまる三日の目職日に開催 等も減せられ機働酸に花が突き終 等も減せられ機働酸に花が突き終 での強力を可して ではなって ではなったが出版者多く種々の倫野 は他 大石橋

校長一行五名七日來哈八日南下一日來哈、五日南下、歲都小學校長一行二十一名一日來哈、五日南下、歲賀縣小學 高木隊長榮轉

小學校同窓會

會は三日午前九 傳染病患者 原

作年の生数 は職生電事者の注意と努力により と同志日は昨年度の約年数に止まり り一名の外ご者も出さず成績が成 度の権病者並びに家族、総食物成 を要者及び搬客業者二千百五十九 名に繋する。交流防臓で行った をの権病者並びに家族、総食物成 の結果は保存有数である。

因みに育成電は同日十七時最列車にて安東へ越いた 國調役員

武道十用稽古 安東網察 劉の武道土用総古を毎日午後一時 劉の武道土用総古を毎日午後一時 北り同二時まで濱場で開催して居 るが、柔郷道合せて五十餘名の猛 東縣基監九キロの地 地景事故が設生した 地景事故が設生した ◆大西三郎氏(在吉林東洋病院長) 科家中の處三十一日夕鳴吉 ・ 本中川司法領事 來吉中の處一日 ・ 年後五時五十五小發にて原田書 ・ 年後五時五十五小發にて原田書 ・ 記生と同件離吉 不戦一組で 本溪湖雪辱

昭和医療所就内に関連動のため度 が瞬頭には伊藤府尹、非上税舗長 が瞬頭には伊藤府尹、非上税舗長 が瞬頭には伊藤府尹、非上税舗長 で所入其他久職者多數出迎へた尚 が成立たのため富分自宅において

育成學校庭球部選判は来る八日開原に来り一泊の上型九日午後一時 より公會室コードにおいて今民県 テームと一般を試みると、全間原 版のメンバーは左の如し (木津 (川良 (市州) (村原 柿木原

大高坎北方黄花甸子に二十餘名の北兵総郷帝の忠威・現はれたるにより常口縣公安尉では直ちに対性。 海城縣南分水に根域を有する頭目で滅の既下にして

賊團現はる

直通開始

電信一部復售 一日午後十一時頃共盛賦人のため に柳川神附近を別野されたが存は 二日受響したがまだ製化及延吉方 古製線であると 古製線がまた製化及延吉方 き古教線列車は約三時間延釐した二日午後一時に音状線に到着すべ 大岩所長挨拶

一、申告書には荷印、商博、品質 で、申告書には花り、商博、品質 で、申告書には大量の最物の小さな場別を窓付する事 増切を窓付する事 増切を窓付する事 地名の最近の物の小さな

館)を盛んに推薦してあるやうで る取別は蝦夷鷲の方法に依り金票館)を盛んに推薦してあるやうで る取別は蝦夷鷲の方法に依り金票 四平街取引所人最宮內虎雄氏(香) 和三年に是が等級を一等品、二等末日の二回であるが、當所では昭

市中 の展路に於ては整幅は 金票、呼頭は支那特一半の價格で 金票、呼頭は支那特一半の價格で

は金県建で呼加

策取者が行はれてゐる

を三級に、二等品を三等品の三等に分ち、

治療並に双騎子、昌鵬方蔵の設

東の 宗郷相

子高松屋

料理店で値下

東中職長の無順に残した功績は 東中職長の無順に残した功績は 変中職長の無順に残した功績は を何等滞りなくその軍任を渠し たる等挙げ難いものあり各守備 たる等挙げ難いものあり各守備 たる等挙げ難いものあり各守備 たる等挙げ難いものあり各守備 たる等挙げ難いものあり各守備 任中佐(荐命) 大徽長 伊藤少佐 補大隊長 入職総内にも次の如き異職が發表 聯瞬副官

補聯際副官 神宗良縣五條中學校服務 神村 大尉 留守醫的 山崎少佐 下田少佐 新任安東憲兵分隊長加藤大尉は三 加藤隊長招宴

任歩兵大尉(留守中職長)
八月一日を押し共配際員の総勝ありとの懐職を得た長務支那側では 中日より三日まで市内の支那側では 中日より三日まで市内の支那側では いものも發見されず目下級内附属 しいものも登見されず目下級内附属 日午前十一時代より安養官民有志 がを乗れて観察會を開催したが非 がを乗れて観察會を開催したが非

外布白女史講演會 「日夜来安一帮の上十日夜公會堂で 日夜来安一帮の上十日夜公會堂で 野瀬會を開催する館である

大月午後六時より無職局が贈覧に おいて基督教婦人婦風館運事人布 的女史の開議論を奉行すと、主催。 ・主催。

去月三十日十一時四十分安東發列一 哈 爾

四氏歡迎會

水道問題行惱む 市議改選後に決定

五月にはハルピン水道敷設のため 随り、光磁り役のやらでネーブラ の 市の公債二百萬元を設行する戦節 フラ田融つてるるのは時幣網 か きず、市職戦中官選と商民艦を観 での交通係がや巡査のやらでこれも を で 大と休舎し九月飯水 しの間に依然として募薦が織けられ つては110円のちゃないから随きで の で 水道で製を行ひその結果をま で の 交通係がや ※ 2000 で これも で の 交通係が や ※ 2000 で これも で の 交通係が と 2000 で これも で 2000 で 200

治組 総 代 富 迷 高元公慰堂長爾民敬贺の後低は 高元公慰堂長爾民敬贺の後低は 際の部駅利光開原職長、大隈県原 歌の部駅利光開原職長、大隈県原 の部駅利光開原職長、大隈県原 の部駅利光開原職長、大隈県原 の部駅利光開原職長、大隈県原 では、 本野党長の際氏常園したと 大阪県原 の部駅利光開原職長、大隈県原 原 の部駅利光開原職長、大隈県原 の部駅利光開原職長、大隈県原 原 の部駅利光開原職長、大隈県原 の部駅利光開原職長、大阪県原 原 の部駅利光開原職長、大阪県原 の部駅利光開原職長、大阪県原 の部駅利光開原職長、大阪県原 の形式を の形式を

野

恭

南アルブス縦走記

六千盛ぐらるの パスが 動いてる かの書客敷は電車・億人、パス二十 億人ぐらるである、ロンドンには が、一ケ年間

四庫全書

0

山

良

之

标造—計算—鑑定 建一設計—監督

示像建築事務所

蓝宝宗像主一

大迎由連鍋商品持順小路

室野城内の翻宮殿は全部今は窓 窓教育會の所有になつてゐて、大 窓教育會の所有になつてゐて、大 (三)

も嵩張らず

破損せず

永く藏つて置くほど

其品質が良くなる

○ミッワ石輪

體裁も好く

持運びに

本 =

東京 ②丸見屋商店
下谷區二長町 營業所
101至10至

P加はつてゐる。

スの関係を観たものがある、それ人口一貫以上の秘市で、世事とパ 電車とバスと

洲

日

| であります。
文勝閣は黄尾の三層圏で、十二
であります。

病

イス百四十九巻、市外が二千六百四十九巻、合批四千四百五十六巻の 発合自動車が運輸されてゐる、ア 十一日月在

海外諸章の實例

一九二五年 一九二五年 一九二五年 一九二七年 一九二七年 一九二九年 電車の運転マイル酸は約五千マイ 乗りさへ出來た。 一类、足、点人 15、0.00、14人 1、空至、豆式人

常に小糠で二十人乗り以上のもの常に小糠で二十人乗り以上のものは北 九巻、ペンンレッ・ は一階があつて五十人ぐらる乗 が二百二十五 磁といつたやう ペンシルヴァニア鎌道が七

ことになった、機道管の調べによると、昭和元年末に國際沿線の乗ると、昭和元年末に國際沿線の乗ると、昭和元年末に國際沿線の乗ると、昭和元年末に國際沿線の乗である。 二百萬マイルに微増してゐる。 所方から書庭を積まれる様にして をすばらしい。 郷三尺位の間隙を ないて書架がおいてあり、書架は 職になるのでありませら。 嬰れば で、玉座のあたりは鶴長や聡事の で、玉座のあたりは鶴長や聡事の 小兒諸病。

服みよい點で 激い 信用 と

この・・

异社

際被の完全なる

ジ

ユラツシア蓄音器

あ

2

3

に天よら

(1)

世界を風靡する

心細い電車の運命

日本の都市でも收入が減少

ス全盛時代

鎌道とバスと

藥良児小

ことは従來の「所謂高級人民族」という。大学術的價值充分なり、文學能は原理的所分の大学、所決定的。 と言にも報管の提入した工夫を振したる所なりンドボラクス」は本

「ウォームギャー」は最も精巧とで革命的推步と稱う、軽型と實際との研究の一切回聴者、機管、機管の研究の一切回聴者、機管、機管等の有せるの類晶を取良し得て終に本品の如うである。 施しあれば

肝込申例

10 10

式

會

四合旗

店本

會商榮

大迎南山麓柳町三二〇典層住 水原小兒科醫院

衛生工事の機関を 部通一〇九番地 高 石 常話三五〇二書へ 商

噂をモッ 大連市信濃町

緊縮節約の折柄 特に宿料の勉強で親切り

は至極清鮮の物を特に選擇して差上げます ーこ致します。 屋旅館館館

であり、特臣の侍御するかつも との歌があります。 部は常天に行幸 とた時はこの御殿で、心靜かに書 した時はこの御殿で、心靜かに書 した時はこの御殿で、心靜かに書 を放せし かれると正面の蠍脈で離を滅せし かれると正面の蠍脈で離を滅せし ます。そしてこの三層機中は全部 四原全事第二分の書物が清蔵され 黒花などがあり、背景には長いどの食場で、鬱鬱には淡寒や椅子やの食場で、鬱鬱には淡寒や椅子や 〈晴れて來た。 ります。この函は率天で作つたも 記機番號を色別にして貼付してあ との製本に一切北京宮殿中でし で、図には經何々史何々と ので、北平の分には面はないそう

マイゼンを一歩々々用心理く水 ※の上へ来た。三角壁の標本が五 大尺頭を出して居るだけだから響されたところでは何だか正常があらら、その標本の なって居る。第個でとるにピッケルで體が引らな でなって居る。が何に極誠に異がある。 を支へ乍ら苦心をピカイルで體が引らな では現るとるにピッケルで體が 対策だ、がたしかに対戦では無い ではいい。 が聴だ、がたしかに対戦では無い を見なうせば、死魚の後針のや ができるが、それはたしかに一つの にそうぐ、それはたしかに一つの にそうぐ、それはたしかに一つの

を全つた、天は依然荒僻様なの ので、早逝方向を眺機して頂上へ それで紫四日は映像を輩めて朝 と歌情した瞬間、日がさして来た

職上から観き出した時、正面あまりに間近に富士が斃えて居る! と思つて吃溺したが、それは木曾 スキーはセイリング、スケートと 化した、位が原の設急の測値で、 総の立際も、さらして秘の現も、 完全に贈り狂ふのであつた(宮賃 はで上針乗駛から望んだ木曾御嶽 で下)弘法池の平巻)

のまして下さいかかいう時に ・ カン、ムシ、の御子樓へ ・ カック、キッケの時 ・ はれ、青便、下海に ・ 本がソウ、ハシカの時 ・ はれ、大工業の時 ・ はれ、大工業の時 ・ はれ、大工業の時 ・ はれ、大工業の時

御禮を申上ます。

今年。亦御中元暑中の御

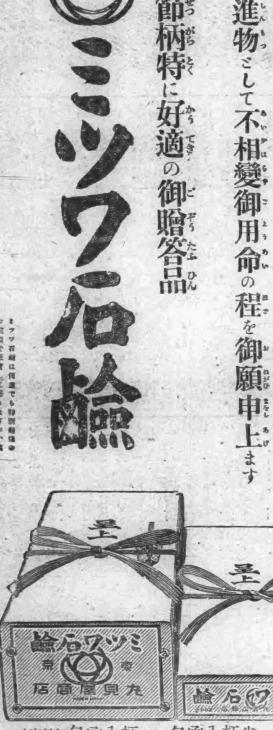
御贈答季節には毎度御用命を賜り

乔〈厚〈

お時節柄特に好適の御贈答品

大選 賣藥會

386八道北



(寫論)包國入打一·包國入打华·包國入國三 (形大用德)

うたのひよつと

するというと

る近くなった馬

から、動びのある壁で灯を掛けた

れやうと云ふっです。二人が思づれやうと云ふっです。 級の取り (計画教科の中に一切影響された) (大が思う) です。二人が思づいた。

り合つて居ましたが、それが冷汗

た眼――知縣場馬得の黴の縁な姿

彷彿と構きいして居たのでし

て居を腰を開いてから融信すると、出せなかったが、先刻街道で話し、出せなかったが、先刻街道で話し

かすかのやうに、太い間を置めま たのでせる。灯を執りなほすと、 たのでせる。灯を執りなほすと、

では、 に再致く関きつけて居たのです。 に再致く関きつけて居たのです。

神聖なる惡戯

(九)

際の音が息を殺してたんで居る二

男にから云ひつけるのが聞えまし

たのも、無理も無い話でした。

人の前で止つたと思ふと、韓の様

嵐

稔

(三)」よる産物 2貴方の費 4離の靴 (三)」これは贈の

ない様に出意しながら、灯を近くと差し寄せて居ます。騒い光りが

E

次朗作畵

彼

0

連續漫畵

來なかった。

ソ青は陰に降級し一部的終を打ちあけて

順搬二公によっ それは君に

かつて見た。

とを話すと親方から叱られるからなあ」

質を折らしたね!しかしこのこ

公は如何にしてもこれ大けより話さなか

今夜は完全に「カヤ」がつられてるた、尺八の音に無聊の心をないさめたがら、いつか深いねむり

マ…側備ー流子の皮をむき竪二 できたは一板の最の水を入れて混ぜ

4 3 2 3

マ…興魔―部十の斑をむき竪二

20

トン吉は窓に諦めればならなかつた。

チーカスの中では彼の姿さへ見出すことが出が終果は二度とも同じで三公の役目どこっか

ち、部屋に入る。

第九課

電印 の御用命は 吉野町 一質党電話 大山通(日本帰通)

話七八五九番

九大香

ゆくわいだな 汽車のお窓は

で、誰のすさびか、細く、やはら 風落ちて、星もくらい、尺入の

陸戦においては全層各齢感を通じして胚芽米を主食として居る外。

といふ性質があるからである。しないて忽らその嗜好に適合し得る

で、一つ、こはごは踏んで渡る私で、一つ、これでは踏んで渡る私で、そばの支渉人が笑

とんでゆく

おい花

変那の家

くるくいいつて

午前八時杏樹屯を出致し、

王家

ラデス

品親切本位賞受

貸衣 袋

な存成 か保護 か用用

町二番地三號(ガス工場前)橋川洋服店の領依額も) 入船の後額を) 入船の後額を) 入船の

旦馬町の 紺 第へ内命は

古着 樹瀬多士 たじまや電スを

浪速町

印

支那語初等科

とんでゆく

日まわり吹いた

と帰ど大夢がなく、一席の試食に

なが放此場までおくる。 友が放此場までおくる。

あぶな

とん、ゆく

小山も小腿も

高栗晶

とんでゆく

自由時間を散歩についやす。たのしみなのは其あとの敷時間。

「おやつ」「早く聞へらないと」い派も光に輝いてみた。

アカシヤの歌が

パノラマだ とてもゆくわいな 浦

班米食についたとすれば常然であるが何等曖昧上支障を感じて居なかった人々が

養的價値を

学米が何故に斯くも第るしく急速 に普及したかといふに、これは勿。 る者が曖昧常進の質別を陰誠し得 るがためであるが、更に主要なる では促来の呼揚米や米響

本の語のやうに。

アカシャのたみ木がずうと。向

利用のお総は

木立にかこまれた白壁の家、青

・魔に胚芽米歳用者を見るに至っ

についるる等、 (鎌々三ヶ年末満の) 関連して日に月にその需要者を増

太陽のはけしい光をうけながら 大陽のはけしい光をうけながら ないの音、草々を見ると、すってる、鬼の音、草々を見ると、すってる

つない窓、景燈の光りのもれた所

汽車の

加藤恒童 お窓 なら」さようなら「またね」

短期間に於

類になる。

関気で除程

大

學

卒業者開

0

就

狀

職難

総別與の初期に於て高等壓所を出のあるものではありますまし、眼

元米學問と職能とは大した関係

も深刻な不見無は製火しました

人口正直伴行電五五五五人の階級七十一年の代表にて譲る

一三思せよ世の父兄

吉野とき子

さらした何始時代の現実が「大學」たものが診實がられたのは警然な

たとでさへ生産過剰のところへ優 を力にのです。今にして踏みれば のたったのです。今にして踏みれば が、大慶田の観撃にも當然な宮臓と成り かったことを知り得るでありませ かったことを知り得るでありませ かったことを知り得るでありませ から一歩も出てるな、代人な現象 が、大慶田の観撃をない、八人な現象 が、大慶田の観撃をない、八人な現象 が、大慶田の観撃をない、八人な現象 が、大阪田の観撃をない、八人な現象 が、大阪田の間でありませ

少年 店 入用十五六世 1年 本中 下キワ橋 デリーヘウス 電公司 サートキワ橋 デリーハウス 電公司 アンマヤホテル

一下では、 一ででは、 一ででは、

薬及治療

胚芽米は何故 か

急速に普及し 野型博士

四「ヴィタミン」Bなる概念の未だ。て歴芽米食に改め、海取において、一般の特志策或に脚添解者に限られるた。でも、しかるにその質行は極めて少な、単純米食を明道してゐたのでも、一、東京府市場磁館では一般市特線米食を明道してゐたのでも、一、一下井米の販では一般市場経費を明道してゐたのでも、一一下井米の販では一般市場の特志策或に脚添解者に限られるの販質量も一日数千瓩の多きにものである。 金太 郎

市電内へ振揚してを分理である。市電内へ振揚してを分理である。新線、前鮮等の響大性勝野のである。 の常用を勧めるほめのポスターを達し、なほ昨今は市民に向ってそ

で、胚芽米のはつた肺機が、世人で、胚芽米のはつたり常ったからで、大きに、一般を主食とする事によった。 は米を主食とする事によったが、世人の発素的不足は 彌生高女

水を痛感し…… ない。である。 である。 である。

大塚や駅門駅校の空端生が此館 微離版に関する記事を現時の不混 と とおびつけてデオー と 響きたて に 職がないといふ時代にまで舞ぶ して 世間が経済立てるやうに きた と とおびつけてデオー と 響きたて した 現象を大いなるミラクルで 1 れが常然の 現象であるやうに思は と あるかのやうに 巻へてるます、 れるのです。 れるのです。 果は家に大學出の一大族水を現出 果は家に大學出の一大族出世が出来。」と することになったのです 王家 州內踏破(第四信)

収税です。

明和食堂電比入番町六七歳迄まで消費を利用の

古本

企堂

学前六時唐家房を出發し、午前 中間六時唐家房を出發し、午前 中は心臓した事もな ではいびには含むもし 一中徒步旅行隊 等)を入れて煙の立つ程に触し前等)を入れて煙の立つ程に触じ前りを入れて煙の立つ程に触じ前りを入れて煙の立つ程に触じ前 げ、風に盛り、パセリを深へ、の流子を入れて観色になるまで

スをかけて熟いうちにいたと

3

やけ 町古鷺 配と可にた

西耳直哥哈雷大川餐!

七八

茄子の鴨焼

煮品,排

女給

小殿接長の概更氏の領厚意に依 って、撃速小殿校の横にある富裕 って、撃速小殿校の横にある富裕 に入つて寛きました。一体をして に入つて寛きました。一体をして に入って寛きました。一体をして 少量、甘平省、砂糖、煮出出

聚落だより

壁しました。 壁は置い圧動で入っ 座敷で久振りに大の字

宿舎の中で製ころんで数日の飯の 常舎の中で製ころんで数日の飯の 中で製ころんで数別して、 寄れので今日の出産を延期して、 寄れのである。

十の行程を二里位づい時十とにし ました。それで本書は大沙沙で沿 るのでしたが、二里戦も進んだ否 には普臘店の小摩生が水泳に来て には普臘店の小摩生が水泳に来て 子窩で二日も滞在したので、一午前六時額子窩小眼校を出裂、

・マ…調理ー加子に一度激沸かったが職油を刷毛で強り、火にかき に、やう戦かくたるまで像き 乾かして果を抜き皿に盛ます。 まぜ、乗り吹骨を作っておきま

商店 向货家 母夢町

邦文

貸間 平家八、 四 で家で、 の方は至 ※早付張身 大小あり 顕称先確實なる 電 八五〇一番 電 八五〇一番

有大山面 小林又七ゼ店タイピスト短期養成

等一切は、労機修 第三日器修繕 専門のヤナギャへ 大連市浪滅デベート内 ・ 大連市浪滅デベート内

通勤家政婦 (家科·與)一日一圓 (家科·與)一日一圓

此印に限る

此印に限る

概治御恩みの方は 太郎 電話四六九二番 三丁葉町六〇

洋脈類舊發 大連正陸銀行表通

林毒 性器火 飯灸

場隣根本襲司電じ入六二 別職有ます 妊婦乳兒の を選び、野か子 を要が、野か子 を要が、野か子 を要が、野か子 藥小寺藥局

家は、ち灸、傷ハリ灸導門療院 特木丈太郎 電視四六九二郎 関語 駅へリキュー

別府治林葉 常なき名 東地本試し下さい其効能の顯著なるを大連市監部通東郷町角 大張市駅億橋四丁目一二四大浦市駅億橋四丁目一二四大浦市駅の顕著なるを大連市監部通東郷町角

お七七七二番の

石井家警病院

喉咽 伊場廣西市通太

宋 图 8546 大タクの 若匠町 4513 支 店 (7811 山張斯 (893) 市 央 | 8774 3863 電業所 | 8514 電話番號 序部段 [8353] 空業所 [5263] 足ヶ浦(9121 出張所(02) 6.2.3 二案 圖二 12

院長子金 士博学器 は近子金 士博学器 株仏八七通西市連大 圏中通車電場原西橋フキト 車一六六七話電

では、一つのでは、

皮 性 淡原生殖器病 病 重富醫院 電話七五二人番 理料物果

婸

院醫 西 ミニ七八話電

幡 程中值車電町濃信市連大 番九五八回話電

蓄寫

ウオータマン萬年筆アメリカントランプ が連邦大山通り振ぶ河湾 満書堂文具店 電影優九九回・回三〇六番

濟生醫院

大連三河町ニー

馬

トキワ精工舎

いまし、客ればあなたの身が臓が

と味の上に面を伏せてしまった。

のとなる脚子樹林と 南洋諸島に繁発 東京原料 東京原料

国となる一般内臓する 一世間のて居た勝者も 一世間のて居た勝者も

筋肉リウマ 節リウマ

を受から社 は冷汗を出して苦しい病で離れ時でなか (苦しい病で離れ時でなか (苦しい病で離れ時である、 は冷汗を出して苦しむ程である、 関東と は冷汗を出して苦しむ程である、 関東と は (大き) と様々の冷冽に影り

す人が多い、これは断数を戦低かれる十年も特性に繋ぎしみを繋返

関節でなかく苦しい病で製剤時では分別の独向でなかく苦しい病で製剤が

か頭部にかけてきりで利されるや うに軽み見つるもので関痛時はいいこれに安樂社の一よくを興ふれいこれに安樂社の一よくを興ふれいこれに安樂社の一よくを興ふれる中が上海の特色である。

生れかはつい

たやうに開節が自由になつた

本症は之文神解痛ともいひ節面と

顏面神經痛及頭痛

0

受性も悲觀無用

の最善治療法

大雅市三河町一

後子は周章で恥せ寄つた。

あなたは

あなた

たしの血をわけた結妹だったなん

寫眞說明

特徴ではない。 誰でも眠んだので

の遺産といふのが欲しかったいで

の中には何といふ恐ろ

す、無精に人が喰らしくて、そこ

れど、ある、苦い――あたしは

て、それがどんな思い事だか、

死的身の上なのですっとうぞ

に違ひありませんわ。 あたしだつ

しの云ふことをきいて

苦いっあたしはもち

たいのですれ たいのですれ たいのですれ

れともこの娘は親狂したのだ。

「本常ですとも

あたしは血

本が事はみんな本常のことなんで

を信用したくはなかった。この美 しい傾が、殺人鬼だって、嘘だ。

『混子さまの本宮です。あたしのしられない事だわ』

彼女としても、そんな恐ろしい事の定しないでは居られない無持だ

えんな歌ろしい事が……あるあ

信た

18年は必死となって不足す

「由身さんの気をしつかり持つてなに捉はれてゐるのかも知れない 言葉がよくわからないのだわっさい。あなたは今自分の言つて 「嘘よ!・ な質質なんです。みんなかく言ふ んです。悲しいことだけど、 職業なんで い」える みんな風景な 嘘だれ 嘘だだ

も後もを混子の間に告白しようと た、今心からなる涙を流して、何 が、今心からなる涙を流して、何 のだっそれたも、何か恐ろしい妄いいやく、そんな・は信じられ してゐる。何が彼女をさらさせる にあたしは七子さんまで数さっと お別技婆さん、そして、あの可哀が別技婆さん、そして、あの可哀のなった方がい」のです。あ」 存知ないけれど、あの馬車の概事しのせゐなんですよ。あなたは御 その傷ついた発體は、みんなあたではない。あなたも――あなたの はみんなあたしが企んだ事なんで そんな馬鹿げた事が いえく、花子さんばかり 恐ろしい、そんな事が… そして、あの可良



(六)

小探說的

(159

戶

川亂步作

溝

正史

滕幾久造勘

袋の鼠回 大學中夏子!

身不髓病、 四種別

才不髓、 0

*

が自山を失ふ)等の前隔ボを破すては運動の保持、(人)でれ別つり、民花は登りの解析、(例へば片方の手を表示。)等の前隔ボを破す るのであります。

療養療防法を家めて手輕に述べ度と思ひまするものであります以下區別的にその症候と治かくの如く多く半身不隨症を建す原因症があ いけません 大ら身體を終對安静にして脳部を大ら身體を終對安静にして脳部を な前兆が身優上に起りまし

の豫防法

中風體質者 の指聞を俟たなければ

当

くは高

齢者にあり

不

腦溢血性中風

当

腦動脈 の血塞中風

人、配して解解亢進症を作つて国一然と起すが且々死軍、頭痛、めま者に襲ひくる卒中を作の策すの症。間して居た総に闘勁脈の破裂を起者に襲ひくる卒中を作の策すの症。間して居た総に闘勁脈の破裂を起ればは主として四十歳以上の高端。 る人、がその治療や壊生を等に

心症發作の豫防

ありません初め質痛。めまい。記述ないであります、そして腹腔を発しません、徐々に変生、身知養異常、運能解釋等持難して競作を禁しません、徐々に変生、身知養異常、運能解釋等持難して、一般のでは、後にだん (と中域の学児で腹膜を というの というの であります。そして腹腔を は () というの であります。そして腹腔を () というの であります。 () というの でありません () というの でありません () というの でありません () というの であります。 () というの でありません () というの であります。 () というの でありません () をいうの でありません () というの でありません () をいうの でありません () というの () といん () というの () というの () というの () というの () と 廣。魔式し 大器をた4塔 安全なる海草剤を!

多くは

壯年者に來る

神經衰弱不眠 ヒステリー頭痛

が元ぶつてを限ろくして神経過等の結果多さず、真然哀梨は交々に胸にせま り、時には强迫観念に要はれる。 ははは、 なには强迫観念に要はれる。

れ引つりの

横はらの痛み 肋間神經痛 特別も自然消滅してしまふ。 がぶつた神経も鉛め、安眠も保て だぶつた神経も鉛め、安眠も保て でいるとします。

は、大なでは、 なるを凝し深いが残や咳嗽しても痛 がもので、程症をよく放痰炎性の疾 にかふればのんで三十分疾患治療。 にかふればのんで三十分疾患治療。 は容態は一関して今流の苦しみはにかゝればのんで三十分称過すれ #ででは、 大日分一関十銭、十三日分二関十 六日分一関十銭、十三日分二関十

ペウル氏散本舗 明

作を起

何年も幾年も苦し

む・

せきず

セキズイ炎とセキズイ勞

頑固な足腰痛

肢の麻痺ボーコーの括約筋麻痺の

身不隨中風 發が多い

たいが進んで来るものであります。 大原は老人退行期に於ける動脈硬 大原は老人退行期に於ける動脈硬 大原は老人退行期に於ける動脈硬 大原は老人退行期に於ける動脈硬 大原は老人退行期に於ける動脈硬 大原は老人退行期に於ける動脈硬 大原は老人退行期に於ける動脈硬 大原は老人退行期に於ける動脈硬

腦動脈栓塞性中風

しみの

夏の發作は殊に

で治療せよ

その中下肢はよいくとなり稍慢、極過して漸時全身が衰弱し死に至さ誤られることがまゝあります。 傷に利尿失療、陰茎呼吸困難等を言いる

梅で大きが慢性的毒であります。 せきずいがもせきずい野も等しく 強く引つられて初めは摩督神經痛

八性動脈硬化症 です、天外傷、月無閉止、房事過 おむ様に一歩一歩脚を揚げて光行、保傷や敷者が多く揺るものその爲 性になるで歩行困難恰もさぎ鳥か 度、精神の劇劇、急性の傳染病、 心身の過夢、希地に睡眠の爲春込

いる解離が良く効き殊に毒性には、紫絲薬抽川刺主薬のカワカザンと

木症には植物タール抽川郷と海草

大の見て明かであらう。 大の見て明かであらう。 大の見でいるのであらう。 十八能入六個、四〇八能入四個、六百四 十八能入六個、千二百紀入十一個 十八能大六個、千二百紀入十一個 一千四百能入二十個、新成カー 一千四百能入二十個、新成カーセ 一千四百能入二十個、新成カーセ 大百四

△鵬病即者甲状腺管臓病最者に
◇鵬病即者甲状腺管臓病最者に

おば無代謝果致します。 ちば無代謝果致します。 あば無代謝果致します。 かば無代謝果致します。

健康への道 病者の福雷…

□最近類似機織出色注意属ひます

別替は送料切手三十銭必ず前納の

あたら天性の美を害ふ るいれき淋巴線腫

ますまい。 ますまい。 本のでは、 と思います。 い寒に水く 持悪とすることを強見しました。 正にるい なり、 肺病や助験にも始らよく動ることを強見しました。 正にるい なり、 肺病や助験にも始らよく動きと者がいた。 からいれる、 はり、 からいれる、 はり、 からいれる、 はり、 がらいった。 はいます。 いきによった。 いきによった。 いきによった。 いきによった。 いった。 いきには、 はり、 はりをは、 と思います。 い寒に水く 持悪とすることが、 と思います。 いきによく はいました。 と思います。 いきによった。 こことは、 と思います。 いきには、 と思います。 いきには、 と思います。 いきには、 と思います。 いきには、 と思います。 はいました。 と思います。 いきには、 と思います。 いきには、 と思います。 いきには、 と思います。 はいました。 と思います。 いきには、 と思います。 はいまいます。 と思います。 いきには、 と思います。 はいまいます。 はいまいます。 と思います。 といます。 といます

てゐる者平應萬線のに

家庭風景は穏の海をからいる。

の樂しい際難だつかりする、

ソンそのもの x やらな 原類を ハゆくばかり 吸いたりする、 御師定ひろげて るるもの。 長々は 原しさらな 水 潜の 岩 大婦 だったり 子供づれ

住きは上海、新嘉坡を經て印度として各国の經濟狀態其他も出として各国の經濟狀態其他も出として各国の經濟狀態其他も出

いて左の如く語る

、テントの中は凉しさらな水灘の岩宍綿だったり子供づれ、注ぐ刈日の下に幾つもく、並んであるのを見ることが出來

幾つもならぶ星ケ浦

この頃流行する

緊張を缺いても

ハはまだ

感心した新興トルコ

安藤關東廳秘書課長歸朝談

家族テン

紫鏡等に近き大色杏の紫洞の中に先年朝鮮から献上された黒鳥が集鞴りを始めたのでお目出て麻機の小校光にこの穆紫集艦りしてあた月白が可愛い鑑を元羽柳北し飛繍き吹上御苑内の【東京四日愛衆涌】御饒姫三ケ月と拜さるゝ島后路下の御月出度き御光候を前に宮中棚明殿

優勝候補チーム

大五日午前十時半より戦宮競技場 テームの必死の監験は一大批観をを増して楽た都市黙扰野球戦も感 せを決定したが、十五都市の代表の代表的ゲームとして逐年人気 とんなり、四日既報の如く組合は とんなり、四日既報の如く組合は『東京特景四日報』計會人スポー にて第四回の影響戦を開始するこ。

であるテームであるから野敗はそ の機能等で押し切る底力を持つ が開います。 であるテームであるから野敗はそ と見る外なく興味は底知れぬものの日くへの常り工合で決するもの

四十本目

お光神下の必

古米監理といふ間点を以て諮問するはず大陸昭和二年高人十萬石の一二十十頃の模様である

け窓々と選択。これだけならずりだが他は金が要るんだ」とばかりだが他は金が要るんだ」とばかり

こんなことは嫌ひだらうさ、

征

八十萬

棚下形式は市側調かれる

中郷りの日的に対して 地の飛行家ラッドグレン氏は世界。 地の飛行家ラッドグレン氏は世界。 地の飛行家ラッドグレン氏は世界。 大コ式電影飛行機を繰り四日ニュ スコ式電影飛行機を繰り四日ニュ 常地で行はれたアメリカンリーグ ス 的に来る。原四日後間面」

青島の避暑客が

戦亂

から大連へ

本年の大會も無事終了した。

存んで開催した、脱して 機能取は水年は第四位と で安東勝ち三回

に附けた十飛以上の響い類には需要するないがこのが昇極めてナンス味たつぶりな男でダグの身

麵類値下は

しまつた。なは愛髪のメリーは直しまつた。なは愛髪のメリーは直

が附かず、あつさり引揚で歸つて

なほ愛婆のメ

直

けふから

ふの大連丸滿員

った市内四十一般のうどん、そば 戦て荷下関節について協議中であ

探偵の盗難

切符と旅費を

1

世界早廻り

飛行計畫

飛行家ラ氏が

は試合は九難三でヤンキースの勝四十本 日のホームランを電機はした、な 日のホームランを電機はした、な

務長に原因を訊れると「四日入禮の大連丸避暑シ

乗せず近く再び貼途に上る総置で 乗せず近く再び貼途に上る総置で

目の酸ひが山東の野におい なら雨三日中にのろかそるかの分がいく、青州に向って進軍との分

震災記念堂 塚南部判の下に長春光安で開始、 バヴテリーは奉天田村、近藤=長 バヴテリーは奉天田村、近藤=長 藝的婦健診

映跡戦は四日午後三時代から含地 監野球大賞の最終日奉天動長務の 関連が大賞の最終日奉天動長務の 奉天優勝

州外野球大會 今年は第四位

を襲れり がまくせ毛粒け毛折毛を助ぐ事め が毛くせ毛粒け毛折毛を助ぐ事め を襲れり

り質施すること」なった 対物一際に一開値下に決定五日よ

金牌受領 マにモデくしてあるので関ひ合はすと同人は「治海フランス関系のはを観察のはめ源を水本ではよかでを観察のはめ源を水本ではよからたが何時の間に落したものか盗り 四日上海より入港の大連丸で外人探しくじりの巻を御紹介する、 船客がパスポートの検査の

ので蒼くなつでしまつたものだと 聡明 書入りの観か無くなつてるる 歌明 書入りの観か無くなつてある 財布とパスポ まれたもいか、今百四十八町入の 七つの幼女に暴行

市内入鉛町一番地無職響春砂での長女五字でのを輸玉をやるからの長女五字でのを輸玉をやるからの長女五字でのを輸玉をやるから 今前法職ソハ末仕資 預大末假什寶商末 合判期定員勘上排入 合金連 掲品 損躁的職 多金先本貨 及共 集 込行 益越立資 ツ勘勘 方 現工 勘 探示 計金金金金 ト定定金ノ計金場金金器定定金

先 動 株方 勝定定金 /

十二日) 管部二二二10番。全书

御用世心濟稿。許難號

力工工 新聞社

皇后宮の御慶びを前に 入内山に瑞兆數々 吹上御苑の土手の上にこの頃 丹頂の大鶴が巣籠り

職・猫等の製製を防ぐためは膿衝でも置くやりにしやりかと大内山は瑞気満ちくてゐる魔丁が殺見した。重なる瑞光に内匠寮感<equation-block>職的して日夜艦艦を近で孵化に襲心してゐる有機をた残譲の大龍が吹上御苑の土手の上に魚腦りして日夜艦艦を近で孵化に襲心してゐる有機をた残譲の大龍が吹上御苑の土手の上に魚腦りして日夜艦艦を近で孵化に襲心してゐる有機を皮を物語る吉兆と無喜に滿ちでゐる矢先きまたも大正天皇の御時代から大内山に総馴らされ度を物語る吉兆と無喜に滿ちでゐる矢先きまたも大正天皇の御時代から大内山に総馴らされ

各軍必勝の意氣燃ゆ

が、個話候補を以て自他共に許するに何は劣らぬ猛者揃であるかけるに何は劣らぬ猛者揃であるか

ベルリン、シベリア、町京を経て 豪い人が天降る

愚民を迷はす中心教結社 首魁康弘國(六)逮捕

命どりの悪性な 胃腸病患者が激増 八月は傳染病の流行する季節 九月一日落成式を擧づすっ事とな であつたが震災七周年に當る今秋 であったが震災七周年に當る今秋 であったが震災七周年に當る今秋 であったが震災七周年に當る今秋 のであったが震災七周年に當る今秋

九月一日落成式

規定を幾分緩和

0

四十歳以上は檢免

に憤慨し友人と共に加書者方に押 に憤慨し友人と共に加書者方に押 に憤慨したろとが判明。目下

に憤慨し友人と共に加書者方に抑被害者の實父はこれを知つて大い

大連翼で双方取調中

です。 では、アヘ下りて来て用を海ませ発展られた。 に前で何か召使にいひ附けるため階 はフェアパンクス君が鰹所に入る はフェアパンクス君が鰹所に入る はフェアパンクス君が鰹所に入る でした。 では、アルドアップに見舞はれ

政府所有米拂下

● 本海州日四三、支一本勝チプス ・ 本海州日四三、支一本勝チプス ・ 本郷田四三、支一本勝チプス ・ 本郷田四三、支一本勝チプス ・ 大石・地間脊髄膜炎日四本 行行では、 一方では、 一方では、

ミ氏は断念せど

吉敦沿線 の共匪 職院仕損じから世界早回りの姓間 ペペーパーグレース三日時間通】

はぜ釣に行った

四人荒天で避難

實業團安藤選手等

第商會の第さん戦人氏等三人が夏 第二十分類列車で両通りの松村兄 時二十分類列車で両通りの松村兄 の不息の第さん戦人にキーターボー

弾丸盡き鎭撫近し れたのであったが、今般編市聴や 安談においては 安談においては で、四十歳以上の藝妓及が有夫の で、四十歳以上の藝妓及が有夫の で、佐來酌婦と同居の藝妓は酌婦 同様一週一司であったがこれは 一般藝妓同様月三回 一年以上は一回た成績により短 総さる」こと

長沙と氣脈を通じてゐるが

は既に赤痢に類似した微鏡を示しが多く瓜等を食べた翌日下痢すれが多く瓜等を食べた翌日下痢すれのの胃腸減でも非常に悪質なものが身近普

飲適は年甲斐もない絵香を全然免に時代に適應する標規程の改正を しなったわけである

御難の巻 グ君 五弗奪はる

友人塗は心部し四日午後二時には「たく」というに三日の夜、なっても闘宅せず

うに三日の夜 なっても闘宅せずにでも避骸したのか、いつものや

東京市設市場の自米は五日より十の新値で本年四月以来連續的に七のほめ定神米、正米の新高値を呼らして云高値は昭和三年十月以來「東京四日發電道」県天候と水響」なったが十キロにつき二個大十二

昭和三年以來の高値

値上をなす事と「何四十九錢の値上げをしてゐる

内地の白米値上

食も非常に安い である。で である。で である。で である。で で

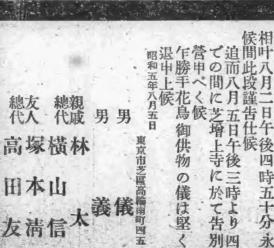
中国の旅行中最も印象に残ったのは新興トルコの改革振りで丁度日本の維新と同じ状態である大統領ケマル、ペシヤ氏の国内における信望は非常に厚いもので言語、文学、服装その他各種で言語、文学、服装その他各種で言語、文学、服装その他各種で言語、文学、服装その他各種で言語、文学、服装その他各種で言語、文学、服装をの成立にいる。

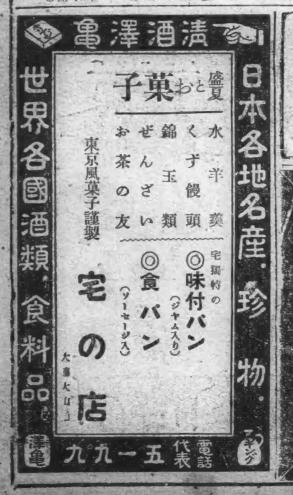
らず生産費がかムらず物價も空 も今日の加き不況時代において 一層生活の草純化、冗貨の節約 を題ると同時に生産消費兩方面 の合塊化を圖る必要がつくない 略ぜられる 世代・船が十二時ごろでないと聞いて、 ・ 大が下一同手管にも描をしての ・ 大が下一同手管にも描をしての ・ 大が下一同手管にも描をしての ・ 大が下で聞る、心臓では何等の情報 ・ はであったので一同安堵の腫を 鵜川氏夫人葬儀

本社部者籍川久介氏夫人サイ子さんの標準町別照寺において執行されたが神田民政劉長、森木茂院長、外のでは民名士、梁順関係者の館職あった がれるが性数百過までかれるが性数百過までかれるが性数百過まま

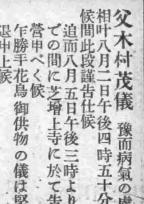


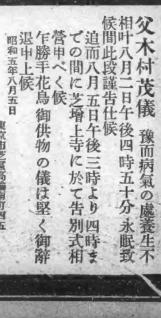
家河子に出かけたが、午後二時に

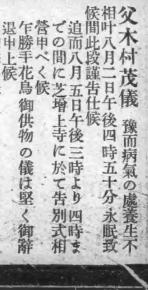










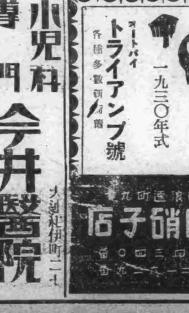
















大連麵類業組合

御引立願上ます。「一割値引することに致しました右御含の上常組合員一同協議の結果八月五日より各品

何でいなアー

さに叱られまつか?…」

「あの、私は何時までも、結正規に落ちついて響いたり

ペンモッタ 下では母の子守順 にペンモッタ 所で減しい夢に入 が順 反 が消 を が高も が高も

際より乗合自動車 の便あります

資本金

二百萬圓(拂込濟)

西通

部かな四邊のうち

門日本

娯樂の設備あり

それもちよつと云ひ

らかしといて声

母と子のやうな美しい藍の似通

あつた。

ちに、ほん

「おばさん!

一部の思は、住

で里頭のロボ

さも大幅さらに動の上に か何かの電燈の光が、開いていった。一般の方に遊入つていった。

になる。これは悪いことを になる。これは悪いことを たのも忘れてしまふて……」 たのも忘れてしまふて……」たのも忘れてしまふて……」た。母親は慌て、起ち上ると、母親は慌て、起ち上ると、 河の里(る) 一人の影は、自くらねつた山か 光をらけて、戦後に長く別いてる 「おしいとこだすなる」 よけてゐたのだった。 京子は先刻から、先刻の飛波屋 でも、自分の心持ちをはつき

毛虫から追はれて下るの旅順・亜

ハンモツ

ランモツ

人魚を網にかけたよ

醇一 重作

ない 水兵は無難に床を吊つて鍵る 水兵は無難に床を吊つて鍵る 液順 酢 味 坊 **縛られた様に鍵でゐるハンモツ** へいモッタ網目へ喰出す尻の肉

ヘンモラク品の子守は樂に

本版商船標式大連支店 電話四二三七番



樂店 券圓塗敷 赤 布の 和本 は好 早 連 評

各種テ

ゲリグリものんで

クリグリグリカ電視の で、 を監御無用令スグ本郷を試みられより を監御無用令スグ本郷を記みられより を監御無用令スグ本郷を記みられより を監御無用令スグ本郷を記みられより を監御無用令スグ本郷を記みられより を監御無用令スグ本郷を記みられより を監御無用令スグ本郷を記録の方族性、 を監御無用令スグ本郷を記録の方族性、 を監御無用令スグ本郷を記録の方族性、 を監御無用令スグ本郷を記録の方族性、 を監御無用令スグ本郷を記録の方族性、 を監御無用令スグ本郷を記録の方族性、 を監御を関する。 とこれのと、 をといる。 をと、 をといる。 をといる。 をといる。 をといる。 をといる。 をといる。 をといる。 をといる。 をといる。 をと、 をといる。 をといる。 をといる。 をといる。 をといる。 をといる。 をといる。 をといる。 をと

木、新酒、舟川、 仁川、釜山、銅蚵 仁川、釜山、銅蚵

イ脂の時代

電話六五四四番 大湖市兒玉町四番地 八

T

鑛業所

チューリン大連支店大連市山脈通四二番地

無限!!O!!!!!湯

化粧品、其他如何なる商品にても掲載に騰さ農薬用機械、女房具、宮垣器、各種主製品建資用及電氣誅機械、金物耕材料及工具類

保管確 秘密嚴

大連市近江町

ビクター

音器大賣捌元

アプライト各型在庫豊富

在庫豐富

貸出勉 弊店の特

活の 高價に買受ませる個に買受ませる場合は美

金融機

オフセット

ク版

芝绸-

シマ

L T

カン

式

3

As THE ST

活版·石版

各國商品依托直輸入器社委店とれて時期安積に直購入物便宣相計

簡便な

若狭屋質 御相談に應じます 印刷 **東亞印刷艦大連支店**

品產國夏優

0

三大特徽一流化率最大 イザフ

7

5

ージ(水

クリン

ゲリットジョイ

1

チン

-ゲージグラス(水準計用硝子)

多小に拘らす御用命を願ます

墺國リヒ・クリンガー會社製

特專

許賣

三越、消費組合其他有名食料雜貨店に有り

總代理店 杉 二

元

總代理店

耐寒防水覆布 洋服 家具 生 > ŀ 服 装施 238 |61 |62 844

雨

連鎖商店街 足を願へるものと信じて居ります。 品質も價格も お客様に御滿理想的な靴が出來ました 靴製造部新設

というというできましていた。 **店街常盤通** 清水原 物

番

-

滿日社廣告用電話



つた

「ハン

満日

りしてから、外の上に襟

湖口层

その代り私

れ劣りは営なか

ツクやつと眠れば日が常 佐てム外すヘンモック 大連 高木満山

伊海南縣收式會社大連代理店 佛群蘇縣校式會社大連代理店

暑中御見舞

す

般行銀業務確實に御取扱可申候

全 全 全 大 連 商 業 銀 行

日本家館株大連出張所に対している。

東國等南 九 二 商 會

只今一

ドウゾ御用命の程願上ます

選東自動に日本ゼネラルモータース特約販賣店

東自動車

司

電話三六七七番大連市山縣通三十三

·話五四〇九番

照らしつけてるた。 月は、佐らに、水に、

時に、山に、

「シボレートラッ 動力利用 クの

及び一般工事用として最も便利で經濟的に御利用が出來ます ダンプボデーにして土砂 其他建築材料の運搬、道路改修工事 用装置(パワー・テーキ、オフ)を取付け得られる様孔が開けあ 「シボレートラック」の四段速力の傳動装置には迅速に動力利 上記の寫真はシボレー一順半トラックの動力利用装置應用の ンクリートミキサー、ポンプ、ウヰンチ等に御利用が出來ます てりますから起重機、ダンプボデー、スプレーヤー・移動式コ

三六九五番